

No.1 アワイチ【淡路地域】

「兵庫県自転車活用推進計画」の記載内容

○ 淡路島の豊富な観光資源を活かしたサイクルツーリズムを推進し、地域の活性化につなげるため、関係者が連携して取り組みを推進することを目的として、「淡路地域モデルルート推進協議会」を平成31年3月に設置。



(協議会開催状況)

・走行環境整備やサイクリストの受入環境の充実、情報発信の強化等を連携して実施
 ・メンバー(道路管理者、観光関係者、警察、交通事業者、サイクリスト団体)

走行環境の整備

○安全快適に走行できるサイクリング環境の整備

・2019年より自転車走行環境整備を実施
 矢羽根型路面表示、自転車ピクトグラムの設置
 【2021年(ワールドマスターズゲームズ)までを目標】



県道福良江井根屋線 (矢羽根型路面表示)



(距離標)



案内標識 (ルート案内)

○迷わずに走行できる環境の整備

・2019年より案内標識及び路面表示の整備を実施
 距離標(5km毎):【整備済】
 案内標識:【2020年までを目標】
 路面表示:【2021年(ワールドマスターズゲームズ)までを目標】

サイクリスト受入環境の整備・情報発信の充実

○快適な休憩箇所・宿泊施設の整備

・交通拠点、休憩箇所、飲食施設等にサイクルラックを整備
 ・道の駅等にサイクルステーションを整備
 ・サイクリスト対応宿泊施設の充実

○多様な交通手段の確保、トラブルに対応できる環境の整備

・公共交通機関(旅客船、高速バス、路線バス、コミュニティバス)への自転車積載
 旅客船(明石港⇄岩屋港)、高速バス(南あわじ市~鳴門市)【実施済】
 高速バス(神戸~大阪方面)、路線バス、コミュニティバス【2021年までを目標】
 ・工具や空気入れの無料貸し出し、自転車修理や自転車回送サービスの提供

○地域の魅力を満喫し、地域振興に寄与する仕掛けづくり

・「淡路島ロングライド150」の継続的な開催
 ・セルフガイドツアー用のマップ、ガイドブックの発行、飲食店・観光施設との連携

○容易に情報が得られる情報発信の実施

・ホームページ、パンフレット、SNSの活用による情報発信の充実や多言語対応



(サイクルラック設置状況)



(サイクルバス)

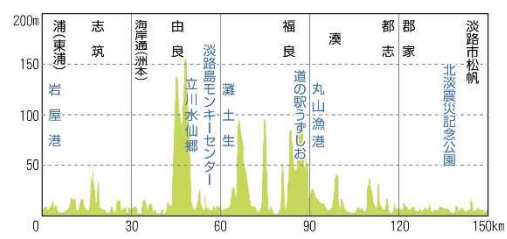


(サイクリスト向け宿泊施設)



(サイクリングマップ、日英2カ国語)

アワイチ走行台数(洲本市小路谷:実測) 2万台【2019年】
 目標 4万台【2023年】 目標(中間年) 3万台【2021年】
 (淡路市郡家 :実測) 3.5万台【2019年】
 目標 7万台【2023年】 目標(中間年) 5.5万台【2021年】



明石海峡大橋

コース概要
 延長 : 約150km
 最大標高差 : 156m
 獲得標高 : 約1,200m
 所要時間 : 約10時間



大鳴門橋と鳴門海峡の渦潮



【凡例】
 — モデルルート
 地域ルート



神戸・東播磨との
 広域連携ルート
 (淡路シユバライン)



南淡路水仙ラインと沼島

泉州・和歌山との広域連携ルート
 (深日洲本ライナー)

深日港

